

シール付ねじ込み式継手

写真・イメージ	概要（効果・特徴・メリット等）													
<p>プレシール白継手</p>  <p>プレシールコア継手</p>  <p>プレシールSUS継手</p> 	概要	<p>継手ねじ部にあらかじめシール材を塗布した継手 均一で最適な厚さに塗られたシール材により、作業効率が格段に向上、しかも接合品質のムラがなくなることで、施工後も高い品質を維持できる</p>												
工程	<table border="1" data-bbox="949 395 1456 513"> <thead> <tr> <th>設計</th> <th>躯体施工</th> <th>内装施工</th> <th>外構施工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				設計	躯体施工	内装施工	外構施工			○			
設計	躯体施工	内装施工	外構施工											
		○												
効果	<p>■現場工数削減</p> <ul style="list-style-type: none"> 現場でのテープシールやペースト状シール材の塗布作業が不要 50A以上の大口径やステンレス継手のねじ込みトルクが軽減できる ペースト状シール材のような硬化待ち時間が不要 配管後、直ぐに水圧テストを掛けて通水することができる <table border="1" data-bbox="949 826 1585 944"> <tbody> <tr> <td>Q</td> <td>C</td> <td>D</td> <td>S</td> <td>E</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>△</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>				Q	C	D	S	E	◎	△	○	○	○
Q	C	D	S	E										
◎	△	○	○	○										
備考 注意事項	<ul style="list-style-type: none"> 一度ねじ込んだ継手の再使用禁止。 公共建築工事標準仕様書に準拠してやむを得ずペースト状シール材を併用する場合は、製造メーカーに適合性の確認を行う。 ステンレス用プレシール継手を使用する場合は、Sch40以上の管を使用。 ステンレス用は適用温度により最高使用圧力が違うので注意する。 継手とフランジの適用温度と使用圧力は違うので注意する。 													
適用範囲 仕様	<p>プレシール白：適用温度 0～80℃ 使用圧力1.0MPa以下 プレシールコア：適用温度 40℃以下 使用圧力1.0MPa以下 プレシールSUS：適用温度 150℃以下 最高使用圧力 1.5MPa以下</p> <p>参考メーカー等：シーケー金属㈱ 「CK プレシール継手、プレシールコア」</p>													
用途	<p>プレシール白：水（飲料水を除く）、冷温水、空気、ガス、油 プレシールコア：給水（上水、中水） プレシールSUS：蒸気、空気、ガス、油、給水、冷温水、冷却水、雑用水等</p>													